平成26年第1回定例会総括質疑(即決議案)

平成26年2月27日

(3枚のうち1枚目)

| 順位 | 発 言 者 | 発 言 問 | 質疑事項 | 質 疑 の 要 旨 | 質疑の相手 | 長から委任を 受けた説明者 |
|----|---------|-------|-------------------------------|---|-------|------------------|
| | 柿木原榮一議員 | 30分 | 1 議案第2号平成25年度伊佐市一般会計補正予算(第7号) | 第2表 繰越明許費補正 1 追加 款6農林水産業費 項2林業費 森林整備・林業木材産業活性化推進事業 款8土木費 項2道路橋りょう費の7事業 款11災害復旧費 項2公共土木施設災害復旧費 市単独土木災害復旧事業 (1) それぞれの件数と繰越明許になった理由 (2) 資材・技術職員の人材不足等について、確保はできているか。 ア 3月31日付の退職者数・新規採用予定者数 イ 4月1日現在での職員数・土木建築技術職員数 ウ 測量、設計職員自体で対応ができるのか。外部発注の見込みは。 (3) それぞれの事業実施の予定、完工月を示せ。 (4) 繰越明許費の手続きを取ったが、その後予期できない特別な事情により歳入が減少し、出納閉鎖期日直前になって繰越すべき財源が不足することが判明した場合どのようになるのか。 (5) 繰越明許費を設定し、翌年度に事業を執行したところ、不用額が生じた場合の取り扱いは。 | 市 | |

平成26年第1回定例会総括質疑(即決議案)

平成26年2月27日

(3枚のうち2枚目)

| 順位 | 発 | 言 者 | 発 | 質 疑 事 項 | 質疑の要旨 | 質疑の相手 | 長から委任を 受けた説明者 |
|----|---|------|-------|--|---|-------|------------------|
| 2 | | 良和議員 | 时 10分 | 1 議案第2号 平成25 年度伊佐 市一般会計補正予 算(第7号) | (1) 款 6 農林水産業費 項1 農業費 目 3 農業振興費 節 1 9 負担金補助及び交付金 2,317 万 3,000 円の減額について、詳細に示されたい。 | 市長 | 受けた説明者 |

平成26年第1回定例会総括質疑(即決議案)

平成26年2月27日

(3枚のうち3枚目)

| 順位 | 発 | 言 者 | 発 言 時 間 | 質 疑 事 項 | 質 | 疑 | D | 要 | 日 | 質疑の相手 | 長から委任を 受けた説明者 |
|----|----|------|------------|-------------------------------|---|--------------------------------|----|--------|--------|-------|------------------|
| 3 | 今村 | 謙作議員 | 10分 | 1 議案第2号平成25年度伊佐市一般会計補正予算(第7号) | | 七料 事請負費 有財産購入費 賞補填及び賠 | 償金 | 目 3 道. | 路新設改良費 | 市長 | |

平成26年第1回定例会総括質疑(施政方針及び付託議案)

平成26年2月27日

(3枚のうち1枚目)

| 順位 | 発 言 者 | 発 言 問 | 質疑事項 | 質 疑 の 要 旨 質疑の相手 長から委任を 受けた説明者 |
|----|---------|-------|---|---|
| 1 | 緒方 重則議員 | 20分 | 1 議案第17号 伊佐市水田高度利 用化対策事業基金 条例の制定につい て | (1) 新規に条例制定に至った理由は。 (2) 補助対象者・対象面積・対象品目等の要件は。 (3) 期間を3年間・金額を年間500万円(上限50万円×10件) の計1500万円としているが、具体的に生産品目ごとに目標値 はあるか。 |
| | | | 2 議案第18号 伊佐市子ども医療 費資金貸付基金条 例の制定について | 子育て世代にとっては、有難い基金の創設になると思われる。 (1) 貸付け申請から返済までの一連の流れは。 (2) 貸付け金額は、市長が定める額としてあるが、申請回数などの制限はあるのか。 |

平成26年第1回定例会総括質疑(施政方針及び付託議案)

平成26年2月27日 (3枚のうち2枚目)

| 順位 | 発 | 言 者 | 発 言 時 間 | 質 疑 事 項 | 質 疑 の 要 旨 | 質疑の相手 | 長から委任を 受けた説明者 |
|----|----|------|------------------|----------------------------|---|-------|------------------|
| 2 | 岩元 | 克頼議員 | 20分 | 1 議案第9号 平成 26 年度伊佐 市一般会計予算 | (1) 款 3 項 1 目 1 節 19 臨時福祉給付金 (簡素な給付措置) 1 億 4, 453 万 5,000 円 ア. 給付の主旨 イ. 給付の額 ウ. 給付の対象と人数、対象外 エ. 加算措置 オ. 給付の手続きとその時期 (2) 款 3 項 3 目 2 節 19 子育て世帯臨時特例給付 2,604 万円 ア. 給付の額 ウ. 給付の額 ウ. 給付の額 ウ. 給付の対象と人数、対象外 エ. 給付の手続きとその時期 (3) 款 4 項 1 目 5 節 19 小規模水道施設整備事業 1,500 万円 ア. 事業の内容 イ. 補助率 ウ. 給水戸数及び最大給水量 (水量と戸数) エ. 施設管理の方法 (4) 款 4 項 1 目 6 節 13 委託料 2, 432 万 2,000 円 ア. 委託事業の内容 イ. 対象となっている箇所の状況と地域に及ぼすと考えられる影響 | 市 長 | |

平成26年第1回定例会総括質疑(施政方針及び付託議案)

平成26年2月27日 (3枚のうち3枚目)

| 順位 | 発 | 言 者 | 言間 | 質 | 疑 | 事 | 項 | 質 疑 の 要 旨 質疑の |)相手 | 長から委任を 受けた説明者 |
|----|----|------|----|---|---|---|---|---|-----|------------------|
| 2 | 岩元 | 克頼議員 | | | | | | (5) 款 6 項 1 目 3 節 19 ア. 伊佐市農業再生協議会 807 万 5,000 円 (7) 協議会の構成と人数 (4) 平成 26 年度はどんな事業を実施するか イ. 新規就農支援事業 360 万円 (7) 事業内容とこれまでの実績 ウ. 青年就農給付金事業 1,650 万円 (7) 事業実施状況 (4) 平成 26 年度新規対象者 エ. 農地集積協力金交付事業 500 万円 (7) 事業の内容と 25 年度実績(見込み) (4) 26 年度の目標 オ. 6 次産業化支援事業 300 万円 (7) 実施要綱の内容 (4) 26 年度の見込みと将来展望 (6) 款 8 項 2 目 4 橋りよう新設改良費 1 億 8,050 万円 ア. 委託料(補修設計) 16 橋はどこか イ. 工事請負費 18 橋の場所と損傷の状況 ウ. 耐用年数延長の目途は何年か | 長 | |